

読者プレゼント企画p.209参照

第2章 高精度HQカメラを
岩石特定やひずみ測定に

偏光で色づく…
ラズパイ顕微鏡カメラの製作

田口 海詩 Uta Taguchi

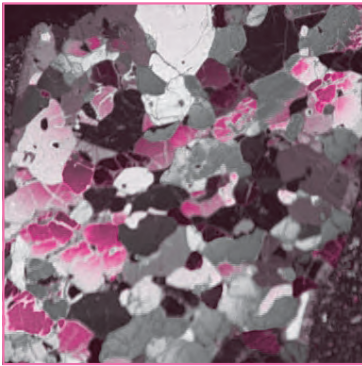


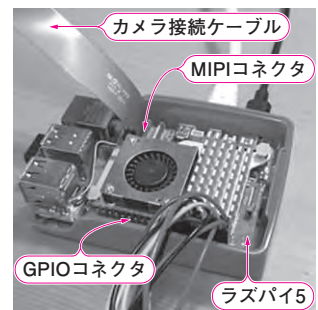
写真1 製作したラズパイ顕微鏡カメラ・システムの全体像
偏光板をクロスニコル構成にした偏光顕微鏡カメラ・システムを用いて、岩石プレパラートの鉱物組織画像を取得している実験のようす。モニターに表示される画像を見ながら顕微鏡レンズの調整を行い、観察位置が決まったらコントロール・パネルの [Capture] ボタンを押して画像の取り込みを行う



(a) カメラ・スタンド



(b) HQカメラおよびレンズ



(c) ラズパイ5

写真2 偏光顕微鏡カメラの主な機材

偏光顕微鏡カメラ・システムではラズパイ純正のHQカメラをラズパイ5に接続して使用する。ラズパイ5とHQカメラの接続にはMIPI専用リボン・ケーブル(500mm)を使用。ラズパイ5のMIPIコネクタはラズパイ4から変更されているため、ラズパイ4用コネクタは使用できない

イントロダクション
1
2
3
4
5
6
特設①
1
2
特設②
3
4
5